100. rocznica nawiązania stosunków dyplomatycznych

日本・ポーランド国交樹立100周年

ショパンの音楽とポーランドのピアニズム

レクチャー＆コンサート

ポロネーズってなに？ マズルカはどう弾いたらいいの？

ショパンの音楽を弾くうえで是非とも知っておきたいポーランドの音楽文化やピアニズムについて

ピアノ曲集『ショパンの国のピアノ曲』をもとに、「お話」と「演奏」を通して紹介します。

パデレフスキ版やエキエル版など、ショパンの楽譜出版社として名高いPWM（ポーランド音楽出版社）の

編集長ダニエル・チヒ氏をはじめ、ポーランド出身のピアニスト、イグナツ・リシェツキ氏、

日本のピアニスト木米真理恵氏をお迎えした、豪華面々によるレクチャー&コンサートです。

各会場にて限定販売!!

楽譜『ショパンの国のピアノ曲』(PWM)
(日本語版は2020年2月15日発売予定)

入場無料
（要申し込み）

開催日程

12/2 (月) 10:30
カワイ広島 コンサートサロン パーチェ
〒731-0031 広島県広島市中区紙屋町2-2-6 紙屋町イワミビル
お申込み:カワイ広島　Tel 082-243-9291(月曜定休)　定員50名

12/3 (火) 14:00
カワイ仙台 コンサートサロン ヴェルデ
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4丁目3-28
お申込み:カワイ仙台　Tel 022-261-2851(月曜定休)　定員80名

12/4 (水) 10:30
カワイ名古屋 コンサートサロン ブーレ
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目15-15 CTV錦ビル2F
お申込み:カワイ名古屋　Tel 052-962-3939(月曜定休)　定員90名

12/5 (木) 10:30
カワイ梅田 コンサートサロン ジュエ
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目1-3 大阪駅前第3ビル1F
お申込み:カワイ梅田　Tel 06-6345-8300(月曜定休)　定員70名

12/6 (金) 10:30
カワイ表参道 コンサートサロン パウゼ
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-1
お申込み:カワイ音楽振興会　Tel 03-5485-8511　定員130名

お申込みは、お電話での受付のほか、
カワイ音楽振興会ホームページで
Web申込も受け付けております。

※未就学児童の入場はお断りいたします。
※お申し込みは先着順です。定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

©PWM Archive

PWM（ポーランド音楽出版社）
編集長 ダニエル・チヒ
Daniel Cichy

ピアニスト
イグナツ・リシェツキ
Ignaz Lisiecki

ピアニスト
木米真理恵
Marie Kiyone

主催　ポーランド音楽出版社(PWM)

協力　カワイ音楽振興会
全音楽譜出版社

協賛　ポーランド文化・国家遺産省
この事業は"Kultura Inspirująca"(インスパイリング・カルチャー)プログラムの一環でポーランド文化・国家遺産省の助成を受けて実施されています。

後援　ポーランド広報文化センター
日本ショパン協会
全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

プログラム Program

プレゼンテーション Presentation
「ショパンの音楽とポーランドのピアニズムを語る」
ダニエル・チヒ博士(PWM出版 編集長)

親愛なる皆さま

このたび、ポーランド音楽出版社および弊社パートナー諸氏を代表して、皆さまをポーランドのピアノ音楽との特別な出会いシリーズにご招待させて頂けることを大変光栄に思います。日本の最も重要な文化機関における5回にわたるセミナーにおいて、未来のピアノのヴィルトゥオーゾたちを養成されている皆さんに、フリデリク・ショパンやカロル・シマノフスキ、イグナツィ・ヤン・パデレフスキ、またヴィトルト・ルトスワフスキの作品についてお話します。カワイ楽器のサロンで行われるこれらイベントにおいては、最も重要な作曲家や彼らがピアノのために書いた作品のプレゼンテーション、出色のピアニスト木米真理恵とイグナツィ・リシェツキによる教授法ワークショップ、そして2020年に全音楽譜出版社より刊行予定の「ショパンの国のピアノ曲」シリーズからいくつかの作品の演奏をともにお聴き頂きます。
会場でお目にかかりましょう!

ダニエル・チヒ博士
PWM出版ディレクター・編集長

ポーランド音楽出版社(PWM)

ポーランド音楽出版社はPWMの呼称でも知られている世界最大規模の音楽出版社の一つ。1945年にクラクフで設立されて以来、楽譜、クラシック・ジャズ・映画音楽関連の書籍や録音ディスク類の出版事業を専門としている。同社の出版対象とする作品には古楽も現代音楽も、ポーランドの作品も世界の作品も、アマチュア向けも専門家向けも含まれ、出版物の種類には教育書や学術書から一般書まであり、書籍・事典類・音源・映像の取り扱い範囲は実に広範にわたる。また同社の楽譜所蔵セクションは、ポーランド音楽の演奏を行う世界中のオーケストラに楽譜を提供する事業を精力的に行っている。PWMはポーランドの音楽関連機関の中でも最もダイナミックに発展を遂げている組織の一つであり、国外のパートナーとともにポーランドの作曲家による優れたポーランドの作品のプロモーションに尽力している。こうした事業を通じて、芸術的対話や学術的考察の場、教授法についての意見交換の場を提供しているほか、古い時代の音楽遺産の記録機関、最新の作品を校訂を経た見事な形で発表する場としての役割も果たしている。
ウェブサイト　www.pwm.com.pl

レクチャーと演奏 Lecture and Performance
「ショパンの国のピアノ曲」
ピアノ演奏:イグナツ・リシェツキ、木米真理恵

イグナツ・リシェツキ　Ignaz Lisiecki

Profile

近年、ワルシャワ・フィルハーモニー、カトヴィツェ(NOSPR)等ポーランドの主要なホール、コンチェルトハウス・ベルリン、東京文化会館、東京オペラシティ、すみだトリフォニーホールなどでリサイタル。東京フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、飯森範親、高関健、ヴワシチク、フロレンツィオ、ストゥルガワ他と共演。チェロの巨匠D.ゲリンガスとのデュオ・リサイタルが好評を博す。シマノフスキ没後80年記念リサイタルで東京藝術大学長澤和樹と共演し、テレビ朝日「題名のない音楽会」出演。自作自演の作品も収録されている1stアルバム『ブラームスへのオマージュ』(2012, DUXレコード)は、「NEWSWEEK」、ポーランド・ラジオ、スイス国営ラジオ(RTS)、アメリカ「ファンファーレ」、「音楽の友」等で高評を得、今年2ndアルバム『SWAN SONG』がSONY MUSIC から発売。P.ヘンドリヒの新作ほか、近現代音楽作品の初演にも注力している。ポーランド文化普及への功績を称するディプロマがポーランド文化省より授与された。

木米真理恵　Marie Kiyone

Profile

東京音楽大学付属高校ピアノ演奏家コース卒業。ポーランド国立ショパン音楽大学、同大学院を首席卒業。同研究科修了。併せてイモラ国際ピアノアカデミー(伊)卒業。これまでに播本枝未子、岡田敦子、ピオトル・パレチニ、ピエロ・ラッタリーノの各氏に師事。2010年ショパン国際ピアノコンクール出場。全ポーランドショパンピアノコンクールで外国人唯一の入賞、"Premio　Accademia"(ローマ)をはじめ国内外のコンクールにて多数優勝、入賞。国内外の著名なオーケストラとの共演、各国でのリサイタルに招待されるなど幅広く演奏活動を行う。2017年3月、8年半の留学を終え完全帰国。2018年10月、デビューCDを発売。2017年度より昭和音楽大学非常勤講師を務めるなど、後進の指導にも力を注いでいる。